

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	社会教育活動事業	会計名称	一般会計		担当課	社会教育課	
		予算科目	10 款 5 項 1 目	事業番号	4640	所属長名	岡市裕二
事業評価の有無	<input type="checkbox"/> 評価対象事業 <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)		担当責任者名		石崎恵美		
法令根拠等	社会教育委員設置条例		実施期間		【開始】	令和/平成 17 年度	
総合計画での位置付け	生涯学習都市の創造		【終了】		令和 年度(予定)		
	生涯にわたり学習できる環境づくり				<input checked="" type="checkbox"/> 設定なし		
総合計画における本事業の役割	生涯学習の推進						
事業の対象	市民		事業の目的	社会の変化による課題の解決に向け、社会教育委員をはじめとする生涯学習・社会教育関係者等が互いの研究と実績に対する情報を共有し、これからの社会教育の推進に向けた取組について協議する研修会に参加することで、今後の社会教育活動の新たな動きにつなげることを目的とする。			
事業の内容(整備内容)	社会教育団体が実施する大会参加費や費用弁償等、研修会参加における助成		評価事業としないこととした理由	専ら社会教育活動に関する一般的な事務経費であり、市が主体となり計画する事業でないことから評価事業に適していないため			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
直接事業費	114	191	0	0	0	132	県社会教育研究大会	人	4	4	0	3
財源内訳	0	0	0	0	0	0						
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0	県愛護班研究大会	人	0	7	0	8
その他	0	0	0	0	0	0						
一般財源	114	191	0	0	0	132						
職員の人工(にんく)数	0	0.28				0.28						
1人工当たりの人件費単価	7,841	7,794				7,794						
※ 直接事業費+人件費	114	2,373				2,314						
主な実施主体	直営		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)									
向こう5年間の直接事業費の推移(千円)					5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計		
					300	300	300	300	300	1,500		

事務事業評価 (CHECK)

自己判定(担当責任者)	事業の成果	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により人数制限があったものの、各研究大会に参加することで研鑽を深めた。		
一次判定	事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する	判断の理由	社会教育委員の大会参加費や費用弁償のための経費であり、継続が必要。